

事業紹介・事業報告

第18回

JICE技術研究発表会



秋山 聡
情報調査室
研究員

1. はじめに

技術研究発表会は、JICEの幅広い活動状況と先進的研究内容を関係機関の方々およびJICEOBに紹介する目的として開催しており、平成16年度で第18回を迎えました。第18回JICE技術研究発表会は平成16年7月9日に虎ノ門パストラルにおいて開催し、島崎 邦彦先生（東京大学地震研究所教授）による特別講演、職員による課題発表（14課題）を行いました。



第18回JICE技術研究発表会 様子

道路事業へのPFI導入検討（直轄事業リスク調査）
道路構造基準の改正に関する検討
北部ダム事務所プロジェクトマネジメント検討
横浜ベイブリッジ鋼床版舗装の検討
土木工事安全対策の検討
古民家の活用を核とした観光地区整備の検討
首都高速道路箱崎ロータリー合流部における渋滞メカニズムの分析
地方都市のストック更新による中心市街地再生方策に関する研究



活発な討議がなされました

2. プログラム

(1) 特別講演「地震と共存する社会へ向けて」

東京大学地震研究所教授 島崎 邦彦先生

(2) JICEの概要および展開

JICE 理事 白波瀬 正道

(3) 発表課題

高度経済成長期に開発された郊外住宅地の現状に関する研究

二層の広域圏と総合交通体系について

都市型水害対策に関する研究

鳴瀬川堤防の地震被災メカニズム

プレキャスト樋門の設計・施工に関する研究

香川県県土軸ネットワーク計画検討調査

3. おわりに

技術研究発表会も第18回を数え、参加者からのアンケートを通じて、発表テーマの選定やプログラム構成など、より参加者に興味・親しみをもっていただける内容とすべく努力をまいりました。今後もより一層、総合力のある調査・研究機関としての役割を果たしていきたいと考えております。

なお、島崎邦彦先生による特別講演については、本誌にて特集として紹介しておりますので、あわせてご覧ください。